

令和２年１２月定例教育委員会会議録

令和２年１１月２５日 定例熊谷市教育委員会を熊谷市役所３階３０３会議室に招集する。

○ 出席者

野原 晃、齋藤 洪太、西山 富由紀、大石 聡一、加藤 道子

○ 出席事務局

教育次長	田島 斉
教育総務課長	長谷川 和博
教育総務課施設管理 担当副参事	田谷 憲司
教育総務課保健給食 担当副参事	小暮 洋久
熊谷学校給食センター所長	岡田 英浩
学校教育課長	長谷部 巧
社会教育課長	三友 孝二
文化財保護・市史編さん 担当副参事	吉野 健
文化センター所長	田中 博
中央公民館長	橋本 裕美
教育総務課副課長	橋本 明美
教育総務課主任	吉場 美和

１３時４５分 １２月定例教育委員会開会

教育長が、令和２年１２月定例熊谷市教育委員会の開会を宣言し、本会議の会議録の署名人に大石委員を指名した。

事務局から傍聴希望者がいない旨の報告があった。

１１月定例教育委員会の会議録については出席委員全員の承認を得た。

日程第１（報告第１２－１号）寄附申出について

教育総務課長から、ふるさと納税「熊谷教育の推進のため」として、１０月１１日から１１月１０日までに１０件、計１０８万円の寄付申出と、「科学教育や理科に興味を持った青少年の育成のため」として、公益財団法人 東京応化科学技術振興財団から、３９５万円相当の推薦図書の寄附申出があったことが報告された。なお、推薦図書の受入先は、市内小中学校４５校のほか、市内児童クラブと図書館を含め、

計 106 施設であるとの説明があった。

日程第 1（報告第 12－2号）12月教育委員会行事予定について

教育総務課長から、1月定例教育委員会は、令和3年1月10日の成人式終了後に、同会場のくまがやドーム体育館において開催するとの説明があった。

また、令和3年度の教育委員会開催日程（案）が提示され、定例教育委員会の開催日は毎月第1火曜日を原則とし、市議会定例会の開催月である6月、9月、12月、3月は前月最終金曜日を設定していること等が説明された。各委員には、日程案について確認いただき、次回の1月定例教育委員会にて正式決定することとした。

日程第 1（報告第 12－3号）令和2年12月市議会定例会における教育委員会関連の議案等の概要について

教育総務課長から、12月市議会定例会における教育委員会関連の議案等について説明があった。

一般議案では、9月市議会で承認された、熊谷市立文化センター文化会館棟の空調設備改修工事に係る債務負担行為について、工事の予定価格が1億5千万円以上となることから、地方自治法及び市条例に基づき、本契約を議会の議決に付さなければならないため、議案提出するとの説明があった。

補正予算では、育英資金貸付事業の財源のためとして寄附申出があった100万円と、熊谷教育推進のための「ふるさと納税」7月から9月までの受入分について歳入補正し、このうち、100万円については、育英資金貸付基金へ積み立てるための繰出金として、歳出補正するとの説明があった。

債務負担行為では、石原小学校及び奈良小学校の校舎改修工事について、施工時期の平準化を目的に本年度中に入札等を執行する必要があることから、また、市内の各図書館の窓口等業務委託について、現行の契約が本年度末をもって終了し、令和3年度から令和5年度までの3年間の業務委託契約を本年度中に新たに締結する必要があることから、それぞれ債務負担行為を設定するとの説明があった。

（その他）後援等承認決定した事業一覧について

教育総務課長から、10月16日から11月15日までに、後援等承認決定した事業が4件あったとの報告があった。

（その他）ハートフルセミナーの開催について

社会教育課長から、新型コロナウイルス感染症予防の観点から今年度は規模を縮小し、来月1月に2日間の日程で開催予定であるとの報告があった。

他に報告はなく、教育長の宣言により、令和２年１２月定例熊谷市教育委員会を閉会した。

(１４時２５分 閉会)

署名 教育長 野原 晃

委 員 大石 聡一